

# 精神保健福祉

みやでき



みやでき  
まなづ  
<http://www.m-aot.net>

60

宮崎県精神保健福祉連絡協議会

2020

## 表紙説明

「霧島」

(都城市 提供)

## 裏表紙説明

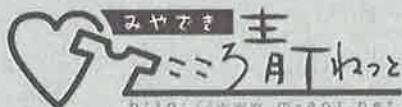
「全国弓道大会」

(都城市 提供)



「青いTシャツ」に込められた願い

この青いTシャツ（愛称：青T）には、  
人知れずいつもたった一人ぼっちで悩み続ける方に向けて、  
隣にいる誰でもかまわないので 何時でもかまわないので 少しだけでもかまわないので  
「ひとりで悩まないで 誰かに話してみませんか」  
というメッセージが込められています。



さまざまな悩みや心配事、心の病気などを抱えている方のために、相談窓口や  
生きがいづくりの場などを案内する宮崎県民向け情報サイトです。  
ホームページアドレス <http://www.m-aot.net>

## 卷頭言

### コロナ禍と宮崎いのちの電話

新型コロナウイルスが日本列島を、いや地球全体に混乱を招いています。医療現場はもちろん、経済も外交も目をおおいたくなる惨状です。5月25日に緊急事態宣言が解除され、経済活動も徐々に復活しつつありますが、それと同時に小規模なクラスターの発生もみられています。幸い宮崎県は17名の感染にとどまっており（6月25日現在）これまでのところ全ての感染は海外及び県外に関連した感染からの伝播で、市中感染やクラスターは発生していません。しかし、愛媛県や東京都の精神科病院における30名から60名にも達するクラスターの発生をみると、わずかな気の緩みが大きな事態を引き起こすことは明らかです。今は無理をせず、ワクチンとインフルエンザ濃厚接触時のタミフルのような予防投与薬の両者が開発されるまでは我慢の時です。ただ我慢はストレスを伴います。そのストレスが不安そして不満を引きおこしていきます。昨年9月10日から開局した宮崎いのちの電話にも4月以降はコロナに関連した相談電話がかかっています。

さて、その宮崎いのちの電話の活動ですが、基本的にナビダイヤルシステムを使用しております。本来は一般ダイヤルで開始することも考えましたが、一般ダイヤルだと全国からの相談が殺到して宮崎の方々の相談を受けられないことが想定されましたので（実際、毎月10日のフリーダイヤルの日は下記の表の平均10件のすべてが全国からの電話相談となっています）、ナビダイヤルで宮崎の市外局番及び宮崎県内の基地局からの発信のみをうけつけております。そのいのちの電話の着信率は5～6%と報告されており、「なかなか繋がらないいのちの電話」といわれておりますが、宮崎ではナビダイヤルを採用したことにより下記のようにほぼ70%台で推移しており宮崎の方々にしっかりと対応できるいのちの電話としての活動をしております。今後共皆様方の御協力、御指導をお願い申し上げます。

令和元年9月から令和2年4月までの電話相談データ

ナビダイヤルの着信率			フリーダイヤルを合わせた着信件数		
	発信件数	着信件数	着信率	フリーダイヤル件数	合計件数
9月	85	63	74.12%	11	74
10月	57	36	63.16%	13	49
11月	83	58	69.88%	10	68
12月	201	151	75.12%	13	164
1月	261	198	75.86%	10	208
2月	164	129	78.70%	10	139
3月	249	154	61.90%	12	166
4月	149	104	69.80%	8	112
合計	1,249	893	71.50%	87	980

宮崎いのちの電話 相談用電話番号

0570-783-556

おこなおう なやみ こころ

(夜9時から翌朝4時 365日)

【宮崎いのちの電話ボランティア電話相談員第3期生募集中】

お気軽に下記事務局までお問い合わせください

TEL：(0985) 33-9557

(月一金 朝9時から夕方5時)

あなたの声に救われるいのちがあります。

あなたもこの活動に参加してみませんか？

# 目 次

## 卷 頭 言

宮崎県精神保健福祉連絡協議会 会長 高宮 真樹	1
-------------------------	---

## 第59回 宮崎県精神保健福祉大会（令和元年度開催）

「つながり ささえあい こころ豊かに生きる」	4
------------------------	---

## 精神保健福祉事業功労者（令和元年度）

宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰（個人5名、2団体）	5
------------------------------	---

## 表彰受賞者の声（令和元年度）

小林こすもす家族会	南郷 康己（小林市）	8
高鍋町家族会・もくせい会	野瀬 照子（高鍋町）	9
特定非営利活動法人 あったかほーむ愛あい	（日向市）	10
延岡市しょうがい者そだん室とびら	小川 秀司（延岡市）	11
のべおかピアサポートさくらの会	（延岡市）	12
英会話ボランティア	石井 俊男（延岡市）	13
合資会社 タケムラ不動産	竹村 安博（高千穂町）	14

## 各地域精神保健福祉協議会の動き

宮崎地域精神保健福祉協議会	15
日南串間地域精神保健福祉協議会	16
都城北諸地域精神保健福祉協議会	17
西諸地域精神保健福祉協議会	18
西都児湯地域精神保健福祉協議会	19
日向入郷地域精神保健福祉協議会	20
延岡地域精神保健福祉協議会	21
西臼杵地域精神保健福祉協議会	22

## 精神障がい者支援組織・グループの動き

特定非営利活動法人宮崎県精神福祉連合会	23
宮崎県断酒友の会	24

## **地域で活動する自助活動グループ等の紹介**

宮崎市精神障がい者地域家族会はまゆう家族会.....	25
県南・スパローズ.....	26

## **障がい者の就労促進等に取り組む事業所**

社会福祉法人敬尚会 江南よしみ地域生活支援センター (地域活動支援センターI型) .....	27
一般社団法人ひかり 就労支援事業所S Q O L (就労継続支援B型事業所) .....	28
障がい福祉サービス事業所 あじさいの里 (就労移行支援・就労継続支援B型・就労定着支援・共同生活援助) .....	29
さつき福祉作業所 (就労継続支援B型事業所) .....	30
社会福祉法人陽気会 サニーサイド宮崎 (就労継続支援B型事業所) .....	31
社会福祉法人望洋会 あゆみの里 (就労継続支援B型、施設入所・短期入所・生活介護、共同生活援助、相談支援事業) ..	32
ワークセンター悠々工房 (就労継続支援B型事業所) .....	33
福祉作業所 日融工房 (就労継続支援B型事業所) .....	34

## **宮崎県精神保健福祉連絡協議会だより**

令和元年度事業実績.....	35
令和2年度事業計画.....	36
宮崎県精神保健福祉連絡協議会 役員名簿.....	38
宮崎県精神保健福祉連絡協議会 会員名簿.....	39

宮崎県精神保健福祉センターからのお知らせ .....	41
----------------------------	----

# 第59回宮崎県精神保健福祉大会

テーマ：「つながり ささえあい こころ豊かに生きる」

1 開催日時 令和元年10月26日（土）12：20～15：30



2 場 所 延岡総合文化センター

3 参加人数 584名



4 大会内容



(1) アトラクション

(2) 式典（表彰）

宮崎県知事表彰	1名	2団体
宮崎県精神保健福祉連絡協議会会长表彰	5名	2団体
宮崎県精神科病院協会会长表彰	12名	

(3) 体験発表

「ピアサポート活動を通じて思うこと－さくらの会200回を目指して－」  
のべおかピアサポートさくらの会



(4) 特別講演

演題 「心の健康」 講師 名越 康文 氏

(5) 展示・販売コーナー



## 宮崎県精神保健福祉連絡協議会会长表彰（令和元年度）

氏名	住所	所属・職名（職種）	功績概要
南郷 康己 なんごう やすみ	小林市	宮崎県精神福祉連合会理事 小林こすもす家族会会长	<p>平成24年から、「小林こすもす家族会」に参加し始め、平成28年に同家族会の会長となる。「家族も元気に」という思いを胸に、月1回の家族交流の場を設け、県内外で開催される研修会等に積極的に参加し、精神障がいに対する正しい知識を習得し、そこで得た情報を月1回のこすもす家族会の場で共有する等している。</p> <p>さらに、毎年開催されている西諸地域精神障がい者文化交流会「こすもす祭」の実施に当たっては、バザー担当として、地域住民に精神障がいの理解を深めもらうための普及啓発に貢献してきた。</p> <p>また、平成29年からは「NPO法人宮崎県精神福祉連合会」の理事を務める等、西諸地域に限らず宮崎県全体の家族会活動に非常に精力的に活動している。</p>
野瀬 照子 のせ てるこ	高鍋町	もくせい会会长	<p>平成15年よりもくせい会（高鍋町精神障害者家族会）会員として、交流会などに継続的に参加・活動をしてきた。平成23年度より、同会長として、町役場と協力しながら減少していく会員を増やすために、様々な機関に対して会員募集を呼びかけたり、町のデイケア交流会参加者の昼食代を会として負担したりと、会の発展と充実のために積極的に取り組んでいる。</p> <p>高鍋町自立支援協議会の委員や保健所協議会の理事を務め、長年にわたり、1人1人に寄り添いながら、地域精神保健福祉に従事しており、その功績は大きい。</p>
特定非営利活動法人 あつたかほーむ 愛あい とくていひえいり かつどううじん 活動法人 あつたかほーむ あい 愛あい	日向市	特定非営利活動法人	<p>平成21年、NPO法人みんなのくらしターミナルからの声かけにより、同年10月「ひだまりカフェ」を自主事業として開始した。年齢を問わず様々な方が「疲れた・・・」といった思いを抱いた時、一人で悩まず「ちょっとコーヒーでも飲んでいこうか」と気軽に立ち寄ることのできる集いの場を提供し、来所者が心の荷物を下ろすことができる居場所としての役割を担っている。開設日のみでなく、適宜の来所や電話相談にも対応しており、介護疲れや仕事の悩み、時には「死にたい」といった思いに寄り添う支援も行っている。</p> <p>自殺対策における『生きることの阻害要因』を減らし『生きることの促進要因』を増やす取り組みとしての貢献は大きい。</p>

氏名	住所	所属・職名(職種)	功績概要
小川 秀司 おがわ しゅうじ	延岡市	延岡市 しうがい者 そうだん室 とびら	<p>平成20年より、本人も精神障がい者でありながら、延岡市しうがい者相談室とびらにて相談支援専門員として従事している。</p> <p>相談に乗る際には、相談者自身が最終的に決断できるように、本人の意思に沿いながら、又、必要に応じて自身も当事者であることを明かし、地域で生活している自身の経験を伝えながら、相談に乗っており、相談者の体調を敏感に察知して的確なアドバイスを行っている。</p> <p>また、延岡市障がい者自立支援協議会相談支援部会へ参加するなど、延岡市の精神保健行政の推進にも寄与している。</p>
のべおか ピアサポート さくらの会 かい	延岡市	ピア サポート団体	<p>九州保健福祉大学でピアサポーター養成講座を受講したメンバーを中心に、平成24年に地域移行に貢献したいという思いで、結成・活動を開始した。</p> <p>平成24年度より、精神科病院を訪問して入院患者やデイケア利用者等との交流を図り社会復帰に向けた支援活動を実施しており、また、ピアサポーターとしてのスキルアップするための研修会も行っており、平成30年度までに活動回数が100回を超えていている。</p> <p>また、地域移行支援研修会等の講師をしたり、地域移行支援協議会の委員として、当事者の立場からの意見を伝え、延岡地域の地域移行・地域定着の推進にも尽力している。</p>
石井 俊男 いしい としろう	延岡市	英会話 ボランティア	<p>東京外国语大学にて英語とドイツ語を学び、旭化成で通訳として活躍し、平成8年頃より、保育園や老人ホームで職員向けの研修会の講師を務めるなど積極的に地域活動を行っている。</p> <p>平成24年12月より地域活動支援センターみなとにて英会話ボランティアとして活動し、利用者とコミュニケーションをとりたいという思いで、自らかぶりものを身につける等して会話の糸口を作るなど、そのバイタリティーあふれる人柄は、利用者に活力を与えている。</p> <p>さらに、英会話だけでなく生き方の教示も行い、利用者に慕われ、英会話教室は笑いの絶えない時間となっている。</p> <p>また、県内にとどまらず、全国各地の発達障がい者施設等で年間数十回の研修会講師を務め、障がい者支援に尽力している。</p>

氏名	住所	所属・職名(職種)	功績概要
竹村 安博 たけむら やすひろ	高千穂町	合資会社 タケムラ 不動産代表	<p>不動産会社代表として、単に精神障がい者や関連施設への住宅提供者となるのみでなく、日頃から優しく声かけや見守りを行い、精神障がい者が地域で安心して暮らせるための援助者となっており、必要に応じて、関係機関とも連携することで、精神医療・福祉・精神障がい者の地域生活に欠かせない存在となっている。</p> <p>さらに、精神障がい者を含む障がい者の職業実習を受け入れている「あまたらす鉄道」の役員としても活躍している。</p> <p>精神保健福祉活動及び地域の理解者として、精神保健福祉活動の向上や推進に寄与している。</p>



## 受賞者の声

小林こすもす家族会会长 南郷 康己

この度、第59回宮崎県精神保健福祉大会におきまして、宮崎県精神保健福祉連絡協議会会长表彰を受け賜り誠にありがとうございます。

家族が精神疾患を発症して早15年が経ちます。当初、何をどうして良いかもわからない状態で相談する先を訪ねても明確な回答も得られず、『何とか助けてやりたい』『どうにかして治してやりたい』と思う気持ちだけが空回りしておりました。ましてや『どう対応して良いのか?』『どう対処して良いのか?』も分からずに、家の 中は一つ一つの言動に腹を立てたり、殴り合いをしたりの嵐の日々でした。そんな中で家族会の活動に参加するようになり、妻と共に自分達家族がどう向き合っていけば良いのか、どう対処したら良いのかを学ぶきっかけとなりました。一番必要なことは先ず、病気を認めて向き合う事であり、「父親として私自身が変わらなければ何も変わらないし、家族も良くならない、ましてや、家の中も明るくならない」と知りました。私が子供に対する向き合い方を変えたら妻に対する暴力も無くなり、今では子供と波は在りますが会話を楽しんでおります。この点で言えば、家族会は『足元を照らしてくれる光であり、私達家族の日々の心の健康を保つ場所』であると言えます。現在、私達の家族会の会員は7名ですが色々な経験をされた方々の体験談や当事者の家族でないと分からない苦悩や悩みに共感し共有する場だけではなく、様々な研修会や勉強会並びに他の家族会との交流会に参加したり、共有を図りながら三障がいの中で一番立ち遅れている精神障がい者の地位向上の確立と親亡き後の支援体制の確立を目指して、保健所の協力も得ながら現在活動しております。

最後に難しい話かもしれません、精神疾患に対する偏見や誤解を一人でも多くの方に理解していただくためには、当事者もその家族の方々も臆することなく陽の当たる場所に出ることが大切なことではないかと感じております。



## 受賞者の声

高鍋町家族会（もくせい会） 野瀬 照子

第59回宮崎県精神保健福祉連絡協議会会长表彰をいただき、ありがとうございました。

私が高鍋町もくせい会に入会したのは、役場の方と前会長が患者さんの居る家を訪問して誘われたのがきっかけでした。

よく分からぬまま当事者たちのためになるのだったらという想いからでした。

その時は新しく家族（母親）が4人入会しました。人数も増え、活気が出てきたようでした。

当事者の方は外に行く機会も少ないので、一緒に出かける時は楽しく過ごしたいと思っていました。宮精連の大会に出席したり他の事業所を見学したり、その時は家族共々お昼の食事が楽しみでした。また、運動やレクリエーションでは、スカットボール、風船バレー、グランドゴルフをしたり歌を歌ったりしました。

忘年会では、その年の干支を折り紙で折って教えてくれる先生が居て皆で楽しみにしていました。調理実習は人気があり、当事者に優先して調理をやってもらい、出来上がったらみんなで美味しい料理をいただきました。

振り返ると楽しい思い出がいっぱいです。でも今は事情も変わり会員の高齢化に伴い、人数も減り、役場の人も交代して寂しくなりました。



## 受賞者の声

NPO 法人 あつたかほーむ愛あい 横山 美智子

第59回宮崎県精神保健福祉大会に伴い、表彰のご案内を頂き大変驚きました。

今回の受賞は、職員全員で頂いたものと感謝申し上げます。思い返すと2009年6月だったと思います。

全国で3万の方々が自殺していること、宮崎県は自殺者がワースト1だという事など、今まで聞くことのない話を聞き、驚きと「どうして！」という思いになりました。約半年、沢山の知らなかつた情報を聞く機会を頂きより深く実態を知る事となり、何かできないかと考え、地域の居場所ならできるのではと事務所の一角を使い「ひだまりかふえ」としてスタートいたしました。

当初、精神疾患の治療を受けている方、リストカットをしている方、屋上から飛び降りると電話をかけてくる人、性同一性障害に悩む人、適応障害で上手く生活ができない人等々たくさんの方々と出会いました。「よく来られましたね」の言葉から始まり、何も助言はできないまま、只々一緒にコーヒーを飲みながら話を聞き、帰られる時に「また、いつでも電話をしてもいいですよ、来週も来てくださいね」と送り出す、それだけを、皆でやってきました。

大変な事も多く、何度も“もう無理”かなと思う事もありましたが、2018年日向市で健康祭りが行われた際、約4年間毎週のようにひだまりかふえに来られていた方が、「お久しぶりです、私どうしてもお礼が言いたくて今日来ました」と、言いながら近寄って来られ、私たちも「あら、お元気でしたか？」と話が弾みました。ひだまりに来なくなった時の事、頼らず頑張ってみようと思った事、そして、子供が二人産まれた事、子育てに頑張っている事、話は尽きることなく2時間くらい時間が過ぎていきました。

私たちは何もできず、あの時の彼女の居場所を提供していただけでしたが、何と素敵なお褒美を頂いたことかと感謝したところでした。

現在、カフェを始めた頃と大きく変わったと感じる事があります。相談や話に見える方々の話の内容が仕事の事、人間関係の事、経済的な事、介護の事、自分の病気の事、以前のように死に直結した重い話ではなく、日常的な悩みが多いと感じます。毎週木曜日に、「今日は、ひだまりじゃろ。コーヒー飲ませて。」と来る常連さんもいます。大声で笑いながら「また、来週来るわ」と帰られます。

皆さんに対して、何の役にも立っていませんが、ふっと、ああ私たちが癒されていると感じます。

これからも、役には立ちませんが、居場所として皆さん気が軽に来てコーヒーを飲んで、また来るわ・・と帰っていただけるよう、「喜んで！！一緒にコーヒーを飲みましょう」と伝えていきたいと思います。



## 受賞者の声

延岡市しょうがい者そだん室とびら 小川 秀司（延岡市）

この度、第59回宮崎県精神保健福祉大会において宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰を頂きとても光栄で、これからも励みになります。私は、精神障がい当事者であり、相談支援専門員です。支援者として評価して頂いた部分が大きいとは思いますが、私の中ではたびたび出てくる、そう状態やうつ状態に対応して薬を変え様子を見て、入院しか選択肢がなかったこともあります。そんな面もある私が、表彰されることは、当事者としてシンプルにうれしいです。当事者の私が支援者として、私のこれまでの障がいとの付き合いを対象者に披露することもあります。たいていの場合は対象者と心の距離が近くなった印象があります。

こんなことがありました。新規の計画相談のアセスメントに自宅に伺ったとき、1日のスケジュールを聞いていて、その答えが、「ある程度やることをこなしたらボーラーとしています。」と答えられました。私が「ひょっとして過去の失敗や選択を間違えたことが思い返されているのではないか。」と聞くと即答で「そうです。」とおっしゃいました。これは私に同じような経験があったから、もしかしてと思えたことです。入退院を繰り返すと就労したくともできません。労働と納税ができるようになり社会参加したいと思っていました。

公的なサービスは以前に比べたら充実しつつあります。そこでは、支援者が当事者を理解しようと待っています。でもそれはとても難しいことです。ただ解ろうと働きかけることが、大切な気がします。

最後に『最高の診療は医師と患者の限りない信頼と深い愛情の上に築かれます。Dr GALEN』これは、私が通う病院の待合室に掲げてある言葉です。私は、医師と患者の目線の高さが同じでお互いを敬う対等な関係だと理解しました。

これからも精神障がい者やマイノリティーの方々が、当事者だけでなく、家族、そして支援者が笑顔で過ごせることを祈念して結びの言葉とします。この度は誠にありがとうございました。



## 受賞者の声

### のべおかピアサポートさくらの会（延岡市）



※宮崎県精神保健福祉大会で表彰状を  
いただいて、身に余る光栄と思って  
います。「さくらの会」も100回記念  
誌を発行したところですが、メン  
バー心をひとつにして200回をめざし  
て頑張る気持ちです。みんなで一言  
ずつ感謝の気持ちを書きました。

坂元三澄

※この度、宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長賞を頂き大変有難く思っております。これもひと  
えに私たち「さくらの会」を支え、支援して下さったスタッフ及び皆様の賜と思っております。  
これを機に、今一層努力を重ねピア活動を通して少しでも共生社会に仲間の輪を広げてい  
きたいと思っております。本当にありがとうございました。心より感謝しております。 和田

※精神保健福祉大会で受賞し正直に言って嬉しかったです。受賞後、体験発表した時は、大変緊  
張したが、上手くいって良かったです。ピアサポーターをやるようになり、会話が上手くでき  
るようになり自分の為になり良かったです。今後もピアサポーター活動を頑張り一人暮らしの  
為にも続けて行こうと思います。 新立謙二

※ピアサポーターを続けてきて、自分の中で、何か人の役立つ人になれたらと想い、病院訪問で、  
色々な人の話を聞いて、自分も勉強させてもらっている中で、こんなりっぱな賞をいただきました。  
沢山の人を前に発表もできて良かったです。これからも「さくらの会」200回にむけて、  
頑張っていきます。 宮崎裕子

※この度は、このような素晴らしい賞をいただき、誠にありがとうございます。私たち「さくら  
の会」は精神障がい者のピアサポートを中心に取組んできました。毎月の会合では、これまで  
の反省やこれからサポート方法など活発に話し合う。病院訪問では、入院患者さんの地域移  
行を目標にアイスブレイクや意見交換など様々な工夫も行っております。しかし、日本では、  
まだまだピアサポートへの理解が浸透していないのも実情です。どうかこれからも、ピアサ  
ポート活動へのご支援よろしくお願い致します。 興梠秀市

## 受賞者の声

英会話ボランティア 石井 俊男（延岡市）

この度、第59回宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰をいただき、光栄に存じます。ありがとうございました。

私は60歳で会社を定年退職した後、何か社会の為に働きたいと願い、延岡市地域活動支援センターなどで、英会話のボランティア講師として活動を開始しました。今年の1月で8年経過しました。仕事をする上で最も大切なのは人間関係ですし、中でも挨拶です。「お元気ですか?」「はい、元気です。あなたはいかがですか?」「はい、私も元気です。ありがとうございます」。この日常の挨拶とたわいない会話がコミュニケーションを促進して、人間活動を活性化します。過ぎ去った月日の中で、たくさんの方々との出会いがあり、その方の趣味を知り、美味しい食べ物を知り、春夏秋冬を五感で感じる言葉を互いに分かち合うのは、なんとも楽しい発見です。皆さんも「ユーモアがあふれていて、楽しい」「疲れたら休む。元気になったら働く。当たり前のことだがこの機会を通じて実感した。あらためて、健康の大切さを知った」等々、概ね私の目標を達していて嬉しく思います。実際、英会話に参加くださって、社会復帰された方々が、時間のあるときに参加されて明るい笑顔をくださるのが何より私の力になります。また、ご利用者のみならず、支援員の方々も率先して参加くださるのは、ありがたいことです。

参加者の皆さんは、とても真面目で誠実に一日一日を生きておられます。今、世界中でコロナ騒動が起きています。これからは、この方々が百年人生を七掛けの精神でぼちぼちと健康第一で生きていくことが大切だうと思います。この数回はお休みでしたが、また再開されます。皆さんの笑顔の力でまた支えていけばありがたいと思います。

この度は、本当にありがとうございました。



## 受賞者の声

合資会社タケムラ不動産  
代表 竹村 安博

精神疾患患者、精神障がい者関係の施策が、平成16年に改革され、「心のバリアフリー化宣言」の下で新しい障がい者自立支援法が施行され、これまでの入院医療中心から地域生活を中心とする精神医療の改革がなされ、地域生活の支援の在り方が大きく変わりましたが、私は、不動産業者の立場から単身入居の推進のための支援ということで、アパート等の住まいの提供のお手伝いをさせていただいております。病院のPSWやケースワーカーの方々と連携し、利用者に賃貸住宅の利用の相談や入居をしていただくお仕事をさせていただいています。

利用者さん方の住居を確保するうえで様々な問題に直面します。保証人の問題や、一人暮らしへの不安や相隣関係、緊急時の対応等を病院の職員さんや行政の福祉担当の方々と一緒に考え調整していきますが、福祉に携わる方々の業務の苦労を知り、協力、連携していくことの重要性を肌身に感じ、たいへん私自身も感化され、切磋琢磨にさせる原動力になってます。

今回、宮崎県精神保健福祉連絡協議会会长賞をいただきましたことは、誠に勿体ないことです。感謝申し上げます。

さて、新型コロナが私たちの社会を震撼させ、恐怖に陥れ、収まりの気配がありません。コロナ一色の中、経済活動の休業や自粛により採用の凍結や人員削減を行う企業が増加している中、障がい者の雇用悪化も大変心配され、就労支援が困難になることが考えられます。コロナ禍後、産業構造の変化等により障がい者雇用にも変化が出てくると思われます。

就労支援でもテレワークをはじめ障がい者のニーズに応じた働く場所や働き方が今よりも多様化していくのではと思われます。支援者が力を合わせて取り組まなければなりません。私も甚だ微力でございますが、一助となれますよう支援に励みたいと思います。



## 宮崎地域精神保健福祉協議会

当協議会は、宮崎市及び東諸県郡における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に活動しています。

### 【こころの健康づくり講演会】

期　　日：令和2年2月26日（水）

場　　所：宮崎県総合保健センター 大研修室

参 加 者：81名

内　　容：講演「こころが楽になる生き方のコツ」

　　講師（一社）認知行動療法研修開発センター理事長

　　ストレスマネジメントネットワーク代表

　　精神科医　大野　裕　氏



自分の考え方のバランスをとることで、生活上の色々な問題に上手く対応できるコツとして「認知行動療法」について話していただきました。

講演の中では、人間の考え方の癖などについて触れた後、心を元気にする4つのステップ「変化に気づく」「ひと息入れる」「考えを整理する」「期待する現実に近づく」について、具体的な実践方法を交え、わかりやすく説明していただきました。

参加者からは「考え方を変えるだけで、自分の気持ちや感じ方が大きく変わることが分かった。」「できることから意識しながらやっていきたい。」などといった声が多く寄せられました。

### 【宮崎市内精神科病院球技大会】

期　　日：令和元年6月5日

場　　所：生目の杜運動公園 はんぴドーム

参加チーム：18チーム（100名）

〔高宮病院・野崎病院・井上病院  
　　宮崎若久病院・古賀総合病院〕

内　　容：グラウンドゴルフ

大会運営に係る費用の助成を行っています。

令和元年度が最後の大会となりました。



### 【協議会だより「ゆとり」発行】

精神保健福祉に関する情報提供と、協議会の活動を中心に編集した、宮崎地域精神保健福祉協議会だより『ゆとり第24号』を発行しました。

# 日南串間地域精神保健福祉協議会

当協議会は日南市、串間市における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に活動しています。家族会等への活動助成や協議会だよりの発行等を行っています。

## 【精神障がい者・家族・支援者交流会】

精神障がい者やその家族、支援者、地域住民等がレクリエーション等を通して交流を深めるとともに、精神障がい者に対する理解を促進することを目的に、交流会を開催しました。

期　　日：令和元年11月22日（金）  
場　　所：日南市総合運動公園多目的体育館  
参加者数：114名  
内　　容：  
○参加団体紹介  
　　○レクリエーションゲーム、  
　　全体レクリエーション（ダンス）  
○ミニバレー

### ～参加団体～

医療機関デイケア、ピアサポートグループ、  
地域活動支援センター、地域生活支援センター、  
各家族会、福祉作業所、各民生委員児童委員協議会、  
各市、レクリエーション協会等



### ○レクリエーションの部

スタンプラリーをしながら、4種類のゲーム（ラダーゲッター、ジャンボサイコロ、わなげ、ディスキヤッチャー・トラベラー）にチャレンジし、楽しかったという声が聞かれました。また、「元気だった?」「久しぶりやね」と声をかけあう姿も見られました。

全体レクリエーションでは、みんなで輪をつくり、ダンスをしました。



### ○ミニバレーの部

団体対抗ではなく、混合チームで戦い、色々な方と声をかけあい、ともに汗をかき、交流を深めていました。

最後には握手を交わす場面もみられました。

## 【協議会だより「潮騒」の発行】

令和2年3月に、日南串間地域精神保健福祉協議会だより「潮騒」を発行しました。精神保健福祉に関する情報提供等を掲載し、会員、関係機関、当事者・家族等へ配布しました。

## 都城北諸地域精神保健福祉協議会

当協議会は都城市、三股町における精神保健福祉の推進を図ることを目的に活動しています。主な活動としては、家族会等への活動助成や精神障がい者支援ネットワークを結成し、講演会や普及啓発イベントの企画、協議会だよりの発行を行っています。

### 【こころの健康づくり講演会】

日 時：令和元年12月7日（土）午後2時～午後4時

場 所：都城保健所 多目的室

参加者：34名（一般、事業所職員、民生委員児童委員等）

内 容：①講演「精神科医はアルコール依存症をどう見ているか」

講師：谷口病院 精神科医 高橋 尚宏 氏

②講演「アルコール依存症を抱える方の対応について」

講師：大悟病院 臨床心理士 渡具知 理恵 氏

③講演「当事者からのメッセージ」

講師：AA グループ、断酒友の会

高橋氏の講演では、アルコール依存症は回復までに期間を要するため、長い目で見ることが必要。「酒が悪い、飲んでいる人が悪い」という概念を持たずに本人に接することが大切と講演いただきました。

また、渡具知氏の講演では、「動機づけ面接的会話」を効果的に活用し、本人に対しては提案を行い、選択は本人に委ねることが重要であると講演いただきました。

最後に、当事者からのメッセージとして、これまでの経験や自助グループ（仲間）の必要性についてお話をいただきました。アルコール依存症に対する理解を広めていくためには、今後も引き続き関係機関と協働しての活動、普及啓発の重要性を感じました。



### 【ふれあいニュースポーツ大会】

日 時：令和元年10月2日（水）午後1時半～午後3時半

場 所：都城市勤労身体障害者教養文化体育施設

参加者：57名（当事者、一般、ボランティア等）

内 容：卓球バレー、ラダーゲッター、スカットボール、ミニボーリングを楽しみました。

初対面の方ばかりでしたが、スポーツを通して交流を深めることができ、有意義な大会でした。



ミニボーリング



スカットボール



卓球バレー

### 【協議会だより「オアシス」の発行】

令和2年3月に協議会だより「オアシス」を発行しました。「突撃！地元の事業所さん」と題して、就労継続支援B型事業所「超えがお」の紹介等を掲載しています。

## 西諸地域精神保健福祉協議会

当協議会は、小林市、えびの市、高原町における精神障がい者の福祉の増進と地域における精神保健の向上を図ることを目的に活動しています。

### 【西諸地域精神障がい者文化交流会「こすもす祭」】

- 期　　日：令和元年11月7日（木）  
場　　所：高原町総合保健福祉センターほほえみ館  
参加者数：314名  
内　　容：  
○みんなでうたおう  
○当事者発表  
○福祉サービス事業所紹介、利用者発表  
（交流の部）  
○当事者会コーヒーサービス○作品展示  
○ちぎり絵○自由書道○短歌・川柳  
○福祉作業所による販売○バザー○交流スペース（囲碁、将棋）



### 【西諸地域精神障がい者家族交流会】

- 期　　日：令和元年2月19日（木）  
場　　所：小林保健所  
内　　容：  
○講話「精神障がいを理解するために」  
　　講師 内村病院 精神科医 中村 理子先生  
○意見交換会  
○各家族会の紹介  
　　・小林こすもす家族会・えびの市ひかり家族会・高原町あじさい会  
　　家族同士で悩みや心配事をお互いに話し合い、思いに共感したり、情報交換したりする場となりました。アンケートでは「とても勉強になった」といった感想が寄せられました。



### 【西諸地域社会資源見学会】

- 期　　日：令和2年3月2日（月）  
内　　容：精神科病院職員や行政職員が地域の社会資源を見学しました。参加者からは「今後の相談や支援に関してとても役立つ経験となった」「退院された方の作業をしている様子なども見られて良かった」などの感想が寄せられました。



### 【協議会だより“ときめき”の発行】

令和2年3月に協議会だより“ときめき 21号”を作成し、会員や関係機関等に配布しました。協議会の活動報告や宮崎県精神保健福祉大会、こすもす祭の様子について紹介しています。

# 西都児湯地域精神保健福祉協議会

当協議会では、西都市、高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に様々な事業を行っています。

## 【レクリエーション交流会】

日 程：令和元年 10 月 11 日 場 所：木城町立体育館 参加者：98 名  
内 容：スカットボール、ボッチャ、ユニカール  
多様な 3 つの競技を通じて、参加者のプレーに歓声の上がる交流会になりました。19 名のボランティアの方々の協力もあり、賑やかな交流会となりました。



## 【一般住民・関係機関職員向け研修会】

日 程：令和元年 12 月 6 日  
場 所：高鍋保健所  
参加者：34 名（一般住民、民生委員児童委員、事業所職員等）  
内 容：講 演「ひきこもり本人と家族への心理的支援」  
講 師 宮崎大学教育学部 准教授 境 泉洋氏

講師からは、ひきこもりが生じるメカニズムや本人・家族に対しての具体的な支援の方法について、丁寧にお話いただきました。参加者からは、「具体的な関わりについて勉強になった」「今後の活動に役立てていきたい」などの感想が聞かれ、有意義な時間となりました。



## 【出前講座】

日程：令和元年 7 月 18 日 テーマ：「当事者からのメッセージ」  
(多職種連携ネットワーク研修会にて)

## 【協議会だより「心と心のたより」の発行】

令和 2 年 3 月に協議会だより「心と心のたより 21 号」を発行しました。  
精神保健福祉事業功労者表彰や地元の家族会の活動紹介を掲載しています。



## 【社会資源リーフレット・マップの改訂・発行】

令和 2 年 3 月に西都児湯管内の精神保健・医療・福祉に関する情報を記載したものを改訂・発行しました。

## 日向入郷地域精神保健福祉協議会

当協議会は、日向市、門川町、美郷町、諸塙村、椎葉村内の24の関係団体及び賛助会員により構成され、精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に活動しています。

### 【さわやか交流会】

期 日：令和元年9月11日（水）

場 所：サンドーム日向

内 容：第15回玉入れ大会

第6回ホールインワン大会

参加者：131名

（医療機関、町村デイケア等）



声高らかな「エイエイオー！！」のかけ声と、当事者代表5人の堂々とした選手宣誓で幕を開け、玉入れとホールインワン大会で楽しい時間を過ごしました。

### 【地域家族交流研修会】

《第1回》令和元年10月31日（木）

テーマ『病気の理解を深めよう』

内 容 講話と座談会

講 師 田中病院 院長 田中 洋 氏

参加者 21名



《第2回》令和元年11月25日（月）

テーマ『家族の関わりについて考えよう』

内 容 講話（家族SST）、座談会

講 師 鮫島病院 臨床心理士、田中病院 精神保健福祉士

参加者 15名

場所：日向保健所

家族が参加し、語り合うことで、共有の体験者として、それぞれの経験から学び支え合い、交流を深めることを目的に各回テーマを設定し、テーマ毎に講師を招き、交流座談会を開催しました。交流会では、家族同士だからこそ話せる思いや体験の共有、情報交換等が行われました。

### 【精神障がい者地域移行支援研修会】



各分野の関係者が地域移行支援について理解を深め、地域移行推進のための役割や取組を考えることを目的に、午前の部は地域支援者を、午後の部は医療機関職員を対象に研修会を開催しました。講師には、国の「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業」の広域アドバイザーを招きました。

患者の思いを聴きアセスメントすること、退院に向けての環境評価の調整、多職種で連携すること、地域支援者に期待されること等について、お聞きすることができました。

期 日 令和元年11月15日（金）

内 容 講演「地域移行支援の本来のあり方を考える～看護師の視点から～」

講 師 医療法人小憩会 ACT・ひふみ 精神科認定看護師 加藤 由香 氏（大阪府）

参加者 （地域支援者）47名 （医療機関職員）84名

【協議会だより「さわやかだより第20号」の発行】令和2年3月に発行しました。

## 延岡地域精神保健福祉協議会

当協議会は、延岡市における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的にさまざまな事業を行っています。

### 【こころのコンサート】

- 期 日：令和元年 12月 23日（月）
- 場 所：カルチャープラザのべおかハーモニーホール
- 参加者：177名
- 内 容：7団体からのエントリーがあり、歌やダンス、楽器演奏などバラエティに富んだ心温まる出し物があり、参加者は終始笑顔で楽しむことができました。お楽しみ抽選会では、会場を彩ったポインセチアやブーゲンビリアも賞品として提供され、当選者が発表されるたびに大きな歓声が上がりました。



### 【ピアソーター研修会】

- 期 日：令和2年 3月 12日（木）
- 場 所：延岡市地域活動支援センターみなど
- 参加者：19名
- 内 容：新型コロナウイルス感染症の国内流行状況を鑑み、のべおかピアサポートさくらの会メンバーのステップアップ研修としての位置づけで縮小開催しました。換気や開始前の体温測定等の感染予防策を行った上で、さくらの会メンバー3名による体験発表とグループワークを行いました。アイスブレイク（あっち向いてホイ）で参加者の緊張がほぐれ、和気あいあいとした雰囲気で進めることができました。グループワークでは、今後ピアソーターとして取り組んでみたいこと（取り組んで欲しいこと）等について自由に意見を出し合いました。



### 【こころの広場】

心の健康づくりと精神障がい者支援、精神保健福祉情報の提供をしてこころの広場第35号を発行し、会員、関係機関、当事者及び家族、ボランティア等へ配布しました。

# 西臼杵地域精神保健福祉協議会

当協議会は、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的として、団体会員、個人会員で運営し、啓発活動を中心に事業を進めています。

## 【こころの健康づくり講演会】

令和2年1月30日に高千穂保健所にて、「ストレスから自分の心を守るために～子どものSOS対応含めて～」と題して、臨床心理士の甲斐さんを講師として講演会を行いました。

“気持ちを表現することは心のために大切”であること。「大人なんだから」「支援者なんだから」と自分のつらい気持ちを恥じずに、自分の感情に気づく大切さを学びました。

講演会後半では、主動型リラクセイション療法(SART)の体験も行いました。



## 【西臼杵郡障がい者スポーツ大会】

期　日：令和元年12月4日（水）

場　所：高千穂町武道館



<競技種目>  
アキュラシー、カローリング、徒走、じょんけんピック、風船リレー、玉入れ、団対抗リレー

作業所や支援学校などから、約100名の参加がありました。競技の参加者・応援者、それぞれとても盛り上がり、参加者が積極的に参加していました。

## 【家族のつどい】

国見ヶ丘病院及び管内3町と合同で、精神障がい者の家族が抱えている気持ちを表現する場や家族同士の交流を深める場、病気を理解する場を作ることを目的として開催しています。令和元年度は2回開催し、10名の家族が参加されました。



## 【普及啓発活動】

アルコール関連問題啓発週間に合わせて、11月に高千穂警察署と合同で、チラシ等の配布など啓発活動を行いました。

## 【協議会だより 「精神保健福祉　たかちほ」の発行】

心の健康づくりと精神障がい者支援、精神保健福祉情報の提供、啓発を目的として、年1回広報誌を発行し、管内全世帯及び会員、関係機関等に配布しました。

## 令和2年度「宮崎県精神福祉連合会」活動紹介

特定非営利活動法人 宮崎県精神福祉連合会  
理事長 葉畠 貴志

宮精連は精神的な障がいを持つ当事者ご本人とそのご家族が作る家族会です。設立の目的は ①精神障がいに関する正しい知識の習得と家族会相互の交流 ②精神障がい者に対する差別と偏見の除去 ③家族会同士の結束と育成及び相互の援助 ④精神障がい者に対する人権擁護、社会復帰支援、福祉の向上 ⑤就労支援及び受け入れ事業団体情報提供 ⑥障がい者総合支援法に定める福祉サービス事業や運営団体への支援 ⑦その他、本会の設立目的を達成するために必要な事業活動など、社会やご家族との意思疎通が困難な精神障がい者が抱える様々な問題を情報共有しあわせが共感し励ましあうことで苦しみや不安を和らげ、生きる希望につながることを願っている団体です。昨年度は総会を通じての研修会やスポーツレクレーション、広報紙「みやせいれん」年4回の発行など正しい知識習得、家族会交流、情報発信活動に加え、会員以外の方々との家族交流や、県が主催する大会や福祉に関する各協議会への参加を理事が役割分担しながら参加し家族会としての意見交換や情報交流を積極的に行いました。今年度はさらに県北から県南の各地に理事が分担して出前で各地域で悩みを抱えるご家族との家族交流を開催することで仲間を増やし連帯感を強める計画を立てております。今年度は全国精神福祉連合会「みんなねっと」全国大会が宮崎市で開催される予定で計画が進行しておりますが残念ながら新型ウイルスの影響で中止となりました。この大会中止はスポーツや文化活動と異なり精神障がいという容赦ない病気を抱え、昼夜、絶え間なく苦しんでいる当事者やご家族のことを考えると複雑な思いを抱きます。一刻も早い収束を願うばかりです。



スポーツレクレーション大会 10月



みんなねっと愛知大会 11月



宮崎県福祉延岡大会 10月



宮精連定期総会 5月



九州ブロック沖縄大会 1月



みんなねっと東京総会 5月

## 宮崎県断酒友の会の動き

一般社団法人 宮崎県断酒友の会

理事長 藤山 学

宮崎県断酒友の会は本年、創立50周年になります。これもひとえに、医療、行政、九州各県の断酒友の支援の御蔭であります。先人諸先輩方の「かがり火」をともし続けた思いを馳、宮崎県断酒会を維持する義務、意志を持ち、自助グループとして、これから断酒を志す依存症者並びに家族支援のため、何時でも、受け入れる体制を維持して参ります。最近では、会員の高齢化もあり、会員の減少はありますが、断酒を必要とする人は、予想をはるかに上回る。各支部の担当員に酒害相談の問い合わせが、市民（家族）から後を絶たないからです。 私達は、依存症からの回復、心の健康づくり活動を行い、社会人として地域社会に貢献することはもとより酒害啓発や酒害者及びその家族に、一層の支援に努める。

全国の断酒会は、都道府県に存在し加盟しているのが、全日本断酒連盟であります。その事務局（事務所）が東京にあり全国に情報、行事、広報活動を配信しています。

宮崎県断酒友の会は、5年前に法的には一度、解散いたしましたが、一般断酒会として継続致し、現在、一般社団法人断酒会として、社会に貢献する活動を展開しています。

一般社団法人 宮崎県断酒友の会として、次の点を主たる目標に掲げ活動を展開し貴重な社会資源としての役割を果たして行く。

### 1) 自助グループ断酒会として

#### (1)実戦と学習の並立

「例会出席と一日断酒」は断酒継続の源点であることに基づき「指針と規範」の学習を深め、それぞれの人生感、価値観の偏りを認め、解消に努め回復に取り組む。

#### (2)社会との連携

市民、医療、行政、福祉保健との連携を図り、一般市民公開セミナー、酒害相談、酒害の啓発及び酒害者の自立支援活動を促進する

#### (3)断酒会の活性化

断酒会の活力は、例会出席その主役は体験談であり、会員の交流を深め活性化を図る。

### 2) 新しい人生を創る

私達にとって本物の回復とは、酒を飲んでいない事だけでなく長い飲酒時代に身についた様々な欠点を直し続けなければ得られないものである。

アルコール依存症は、一生かけて治す必要のある病気であり、心身ともに健全な成長には、断酒継続が必要不可欠である。

参加してみませんか？

話して・知つて・ほつとできる…そんな場所

宮崎市精神障がい者地域家族会



## はまゆう家族の会

はまゆう家族の会は、精神障がいを持つ人の家族の会です。  
一緒に精神の病気について学んだり、家族ならではの悩みや  
不安を共有したり、たまには食事やレクリエーション活動など等…  
「なんだか、ほつとする」 そんな場所です。

### 活動の概要

月例会：毎月第3日曜日 10時～12時

場 所：宮崎市市民プラザ3階 会議室

会 費：1000円／年

#### 主な年間活動

1. 月例会
2. 総会／研修会（4月末）
3. 宮崎県精神保健福祉大会への参加
4. 九州ブロック家族研修会
5. その他見学会や懇親会など  
(随時企画実施)



まずは家族が  
元気になりましょう。



お電話お待ちしています。

代表 電話番号090-5028-3665（近藤）

# 県南・スパローズ

- Wakachiai is HAPPY -

## FUTURE

『今年はオンラインで。』



## 令和2年度 県南・スパローズ総会

新型コロナウィルス感染症から、春先はほとんど集まれませんでした。そこで、Wing と和みのピアサポーターをネットでつなぎ、オンラインで、令和2年度の総会を開催しました。初の試みでしたが、このコロナ禍の一刻も早い終息と、皆さまのあたりまえの幸せを願うばかりです。

## PICK UP

いっしょに、わかちあいをしてみませんか？

### 県南・スパローズとは？

日南・串間市にくらすピア  
サポーターが自ら運営・活動  
しながら、仲間の経験や自分の  
気持ちを、みんなで分かち合う  
ことで、障がいのある人もない人も、本当に居心地のいいまちづくりに繋がればと願う、ピアサポートグループです。平成29年2月25日に発足しました。現在、男性4名、女性2名の方が活躍しています。研究生からはじめることもできます。



## EVENT 令和元年度のイベント情報

### 9月 定例会

県南・スパローズは、定期的に集まっています。メンバー以外の方にも参加いただいています。



### 11月 病院ピア

(精神科病院でピア)

県南・スパローズは、精神科病院へ行って仲間を支える活動をしています。



### 2月 研修会

(障がいのある人もない人もみんなで考える研修会)



県南・スパローズは、研修会に参加して、私たちの声を届ける活動をしています。これまでの経験を通して、だれかの生き方を支えたいと思っています。

### 2月 研修会

(福祉事業所でピア)

県南・スパローズは、福祉事業所に出向いてピア体験を出前しています。ここで働いている方にも、ピアを知ってもらいたいと思っています。





## 社会福祉法人敬尚会 江南よしみ地域生活支援センター

江南よしみ地域生活支援センターでは、地域で生活する様々な悩みを持っている方が安心して、地域で生活を送れるように支援を行っています。

そのために、相談支援事業(日常生活の不安ごとや悩み事の相談等)・社会復帰支援事業・ピア活動支援事業・地域社会基盤との連携強化事業(地域との交流)を行っています。

センターでは上記の3つの事業(社会復帰支援事業、ピア活動支援事業、地域との交流)に絡め、利用者さんに希望を聞いたりして、色々なプログラムを行い、様々な悩みを持った方々が足を運びやすい環境作り、憩い・交流の場が提供できるように努めています^ ^



地域のきゅうり農家の方から  
指導を頂いている様子です



年に1度クリスマス会を開催!  
みんなで楽しく参加し、ハンドベル  
もします♪



ピア活動の一環として、ピアサポーター先進地視察研修を行っています。その他にも家族教室における体験発表、当事者研究、気持ちの分かち合いを行っています。

また、今年度からピアサポート支援会として、支援センターを拠点とした「江南 cerne (セルン)」を立ち上げました。

バレーチームフェニックス  
メンバー募集しています!  
わきあいあいとした雰囲気で  
練習しています♪



### 〈お問い合わせ先〉

住所:宮崎県宮崎市古城町南川内676

電話:0985-64-1033

FAX:0985-54-6590

### 〈ご利用時間〉

月~土(日曜、祝日休み)

8:30~17:30

Support Quality of Life



(しゅうろうしえんじぎょうしょ)  
就労支援事業所  
**SQOL** (すこーる)

一般社団法人ひかり



### ”就労支援事業所 SQOL”は、

平成 30 年 6 月に串間市にて開設した就労継続支援 B 型事業所です。

障がいをお持ちの方々と共に日々「笑顔」をモットーに、自立した生活を行えるように、就労を含めた生活リズム作りやコミュニケーション力を身につけるための作業・訓練を行っています。

1人1人の個性や自立に向けた取り組みのために色々な作業を取り入れる事で、楽しむ、喜ばれる、継続する。そして、収入を得る事で自分も幸せになるを目指します。

### ●作業内容●

ハウスクリーニング／施設清掃／農作業／デザイン・印刷／Tシャツプリント／軽作業  
看板製作／ネット販売／洗車／施設委託業務 などなど。



### ● ● ● 事業所情報 ● ● ●

運営主体 : 一般社団法人ひかり  
事業所名 : 就労支援事業所 SQOL  
所在地 : 宮崎県串間市西方 5721-1  
開所年月日 : 平成 30 年 6 月 1 日  
定 員 : 20 名  
送 運 : 串間市・日南市・志布志市  
平均工賃 : 29,077 円 (平成 31 年度)



### お問合せ

〒888-0001  
宮崎県串間市西方 5721-1  
hikari2018sqol@gmail.com  
Tel:0987-72-5143  
Fax:0987-72-5144

## 障がい福祉サービス事業所あじさいの里の福祉サービス

障がい福祉サービス事業所あじさいの里

管理者 富森 恵一

社会福祉法人あじさいの里は、現在障がい種別を特定することなく下記福祉サービスを提供しています。

### ●就労移行支援

～一般就職に向けたお手伝いをする福祉サービス～

作業訓練等を通して就職までの準備を整えて、職場見学や職場実習等を経て一般企業に就職できるよう支援をしています。

### ●就労継続支援 B型

～就労、生産活動の機会を提供する福祉サービス～

生産活動として現在は、企業からの委託作業としてごみ袋の包装作業、農園や太陽光発電所の管理・草刈り作業、高齢者への買い物・日常清掃等の生活支援を行っています。

### ●就労定着支援

就職後継続した勤務が可能となるよう業務、生活面でのお手伝いをする福祉サービス

勤務先や自宅を定期的に訪問し業務状況や生活面での困りごと等を把握し相談援助を行っています。

### ●共同生活援助

住まいの場を提供する中で自立に向けたお手伝いをする福祉サービス

個々のニーズに応じた地域での暮らししが可能となるよう金銭管理や生活面での支援を行っています。

## スローステップ・ステイにしっかりと寄り添う

事業所は、平成9年4月に精神障がい者社会復帰施設（通所授産施設）として都城市山之口町に開所し、平成19年に障がい者自立支援法（現：総合支援法）の下、現在のサービス体系に移行するまでの約10年間精神障がい者福祉に特化した生活及び就労支援をしてきました。当時はまだ福祉の対象者としての認知度も低く、また就労支援や長期入院し退院後の生活習慣作りの支援制度等に当事者の障がい特性が反映されているとは言い難い状況で支援をする側にとっても大変厳しい状況がありました。現在では、段階を経ながら数年をかけて、制度等が改善され当時よりは就労し生活しやすい環境が整いつつある状況と言えると思います。しかしながら当事者の多くは環境変化や対人面での不安や病状の波への自己対応がうまくいかない事などの理由で、障がい福祉サービス支援過程に於いてスローステップ（時間をかけてゆっくり）、ステイ（慌てない、現状維持、必要ならそこにとどまる）での支援がこれまでも、そしてこれからも求められていると感じます。冒頭平成19年に新体系に移行したと述べましたが、当事業所のベースは、精神障がい者支援にあります。今後どれだけ大きな福祉制度の変革があろうとも法人としてこれだけは変えない事それが「スローステップ・ステイ」の支援です。社会復帰施設での経験を通して、これまで関わらせて頂いた当事者から教えて頂いた大切な宝物です。

## 就労継続支援B型事業所 さつき福祉作業所

事業目的	通所による就労や生産活動の機会を提供するとともに、一般就労に必要な知識、能力が高まった方は、一般就労等への移行に向けて支援します。
運営方針	関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図った、適正且つきめ細かな就労継続支援B型のサービスの提供をします。

利用定員	20名
営業日	月～金曜日(場合により変更有り)
営業時間	8:30～16:00

作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■病院・施設等でのシーツ交換・洗濯物整理・清掃</li> <li>■資源ごみ(空缶・ビン等)の分別</li> <li>■木工製品組立て・販売</li> <li>■野菜等の栽培・収穫・販売</li> </ul>
------	---

シーツ交換風景



洗濯物整理風景



清掃風景



資源ごみ分別風景



木工製品



### 【施設所在地・連絡先】

法人名	特定非営利活動法人 さつき福祉作業所
所在地	宮崎県北諸県郡三股町樺山3066番地1
TEL	0986-36-4777
FAX	0986-36-4767
E-mail	satukifukushi@true.ocn.ne.jp

## 【作業内容】



養鶏

リサイクル

畑

施設外就労



社会福祉法人陽気会 就労継続B型事業所

## 【サニーサイド宮崎】

### ◆サニーサイド宮崎紹介

平成24年9月、小林市に定員20名の就労継続事業所として開設しました。陽気会の基本理念として「障がいのある方が自分の意志で その人らしく生きる事のできる場」を目指しており、明るく、楽しくどんなものにも「感謝の心を持てる」事業所として皆さんで取り組んでいます。

※サニーサイド宮崎の養鶏場で育てた有精卵のたまご販売もおこなっています。TEL080-8349-1435（配達します）



畠を耕して甘藷を植え付ける準備をしています。

## 【施設概要】

定員 20名

〒886-0006

小林市北西方3737-1

TEL: 0984-27-3253

利用日: 月曜～金曜

(土曜日開所することもあります)

時間: 9:00～16:00

休日: 土・日・お盆・正月

(祝祭日も開所します)



# 社会福祉法人 望洋会

## 障害者支援施設 あゆみの里

〒889-1403 宮崎県児湯郡新富町大字上富田4726-1

**TEL:0983-33-1155 FAX:0983-33-0110**

URL: <http://www.ayuminosato.jp/>

E-mail: p.ayuminosato@ayuminosato.jp



### 障害福祉サービス事業所 あゆみの里 就労継続支援B型

働く場を提供するとともに、意欲を持って作業に取り組めるよう支援し、工賃を支給します。作業の知識及び能力向上のために必要な訓練を行なう場を提供します。

#### <印刷>

名刺やDM、チラシ作成から、封筒、冊子、伝票、ポスター、年賀状・暑中見舞いハガキまで輸送機やオンドマンド等で印刷しています。

#### <パソコン作業>

MacとWindowsのパソコンを使用して文章入力やレイアウトなどを行います。

#### <軽作業>

企業から委託された作業を行っています。車の部品のパーツの組み立てやネジの袋詰め、シール貼り等の作業を行っています。

#### <アパレルプリント事業>

Tシャツやバッグ、グッズなどチームやイベントなど用途に合わせたモノをデザイン作成いたします。1枚からでも作成いたします。



印刷機



オンドマンド



アパレルプリント事業

### 障害者支援施設 あゆみの里 施設入所・短期入所・生活介護

#### 【施設入所】

施設に入所されている利用者さんに対し、入浴及び食事の提供や支援。その他、日常生活上で必要な生活支援を行ないます。

#### 【短期施設入所】

自宅での介護が困難になった際に、短期間の入所利用中に、入浴・排せつ及び食事その他、必要な日常生活上の生活支援を行ないます。

#### 【生活介護】

昼間ににおいての入浴・食事の提供・介助など、日常生活上の支援を行ないます。その他日中活動として、創作的活動や生産活動、買物や外出レクリエーション引率等を行ないます。

##### ●創作的活動

本人の希望に応じた活動(DVD鑑賞やプリント)をしたり、季節に合わせたレクリエーションなどを行なっています。また、花見やカラオケ、買い物等で外出も行き楽しく過ごしています。



##### ●生産的活動

希望する利用者さんには、製品のラベル入れや部品の組立などの作業を提供し、工賃を支給しています。



洗濯場

居室ホール

### 共同生活援助事業所 Animo グループホーム

自立した生活を希望する方に、料理等の提供や食事介助と生活を見守るグループホームです。世話人さんが夜も常駐してお世話をします。

入浴・排せつ及び、その他必要な日常生活の支援を行ないます。居室は一人部屋になっており、居室にはシャワールームや洗面台、空調、整理ダンスがそれぞれ設置してあります。アットホームな雰囲気のなかで安心して生活できます。



食堂兼談話室



浴室



居室



### 相談支援事業所 あゆみの里 相談支援事業

相談支援事業所とは、障がいのある方やそのご家族の不安や悩み、相談をお受けするところです。地域での暮らしを支えるために、必要なサービスが利用できるようにお手伝いさせていただきます。

また、相談に対し、より良い方法で解決できるように、様々な機関との連絡調整などをいたします。

障害福祉サービスを利用する方は、支給決定に際しサービス等利用計画が必要となりました。相談支援事業所は、その計画作成のお手伝いもいたします。

### 生計困難者に対する相談支援事業 みやざきセーフティネット事業

夢＊希望＊笑顔いっぱい！ 明日に向かってチャレンジ！

障がい者のみなさんの『働きたい』思いの実現に向けて全力でサポートします。



## ワークセンター悠々工房

～就労継続支援事業 B型のご紹介～

※多機能型事業所として

就労移行支援事業・就労定着支援事業を運営

●定員：19名

●住所：門川町庵川西6丁目60番地

●TEL：0982-63-6580

●利用時間：8:30～17:00（送迎時間含む）

●作業時間 10:00～15:30

（昼休憩 12:00～13:00 その他小休憩あり）

●Eメール：[you-you@deluxe.ocn.ne.jp](mailto:you-you@deluxe.ocn.ne.jp)

- 作業内容 ①食品加工科…地どれ鮮魚を材料に『ひむかのすり身/すり身天』製造販売  
②工作リサイクル科…アルミ缶リサイクル作業 契約先での清掃・除草  
③OA科… パソコンを使った名刺や年賀状の印刷  
④受託作業… 箱折り 部品組み立て ヘベス搾汁 トマトパックシール貼り  
⑤その他… 販売活動 社会参加を目指した活動 など

自分に合った働き方で社会に貢献し、自立・自活した生活を

自らの手で獲得していくことを目指しています！

＜食品加工料＞



＜サイクル作業＞



＜除草作業＞



＜部品組み立て作業＞



＜箱折り作業＞





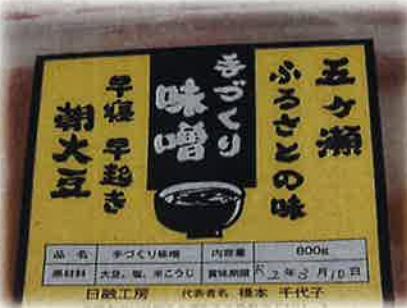
キーホルダー



名刺入れ



箸置き



とても日当たりの良い畠での土作りにもこだわった野菜も作っています。  
野菜のセット販売発送も可能です。味噌造りも始めました。

私たちの理念の中に  
家族の精神で事業所を運営する  
とあるように  
自立へと一緒に歩いて行けたら  
と思つております。



新成人記念品を  
新成人のために  
心を込めて織ります♡

障がいのある方が一日一日を楽しく  
日融工房で働きながら  
希望の持てる生活環境を整える」と  
一人一人が必ず持っている能力  
(私たちは宝と呼んでいます)を  
一緒に見つける」と目標としています。



# 宮崎県精神保健福祉連絡協議会だより

## 令和元年度事業実績

### 1. 会議開催

(1) 第1回総会（令和元年5月27日）

- ① 会則別表第1の改正について
- ② 役員の選任について
- ③ 平成30年度事業実績について
- ④ 平成30年度決算について
- ⑤ 会長の第81回国民体育大会宮崎県準備委員会委員への就任について

報告事項

- ・第18回宮崎県障がい者スポーツ大会の開催実績について

(2) 第1回理事会（令和元年8月5日）

- ① 精神保健福祉功労者の会長表彰の選考について
- ② 精神保健福祉みやざき（第59号）の発行について

報告事項

- ・第59回精神保健福祉大会の開催準備の進捗状況について

(3) 第2回総会（令和2年3月19日書面議決）

- ① 令和2年度事業計画について
- ② 令和2年度当初予算について
- ③ 令和2年度の全体テーマについて

### 2. 大会開催

(1) 第18回宮崎県障がい者スポーツ大会

令和元年5月12日（日）宮崎県総合運動公園ほかで開催

参加者 1,926名（選手数1,466名、うち精神障がい者267名）

(2) 第59回精神保健福祉大会

令和元年10月26日（土）延岡総合文化センター大ホールにて開催

参加者 584名

### 3. 精神保健福祉功労者表彰

- (1) 県大会時表彰状及び記念品授与 7件 (個人5名、団体2)

### 4. 支援・助成

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| (1) 精神保健福祉関係団体助成事業 | (助成額 35万円) |
| ① 宮崎県精神福祉連合会       | (助成額 30万円) |
| ② 宮崎県断酒友の会         | (助成額 5万円)  |

### 5. 普及・啓発

- (1) 機関誌「精神保健福祉みやざき（第59号）」の発行・配布（1,000部）
- (2) 啓発誌「心の健康（No.74）」の作成・配布（8,000部）
- (3) 専用ホームページの運用
- (4) 検索システム「こころ安心・相談ネット（愛称：みやざきこころ青Tねっと）」の運用

### 6. その他

- (1) 九州精神保健福祉協議会理事会 （鹿児島市） 令和元年11月22日開催

## 令和2年度事業計画

### 1. 大会開催

- (1) 第19回宮崎県障がい者スポーツ大会  
5月10日（日）（会場：宮崎県総合運動公園）
- (2) 第60回宮崎県精神保健福祉大会

### 2. 精神保健福祉功労者表彰

- (1) 第60回宮崎県精神保健福祉大会時に表彰状授与

### 3. 普及・啓発事業

- (1) 機関誌「精神保健福祉みやざき（第60号）」の発行・配布（1,000部）
- (2) 啓発誌「心の健康（No.75）」の作成・配布（8,000部）
- (3) 広報媒体「専用ホームページ」等の運用  
ホームページアドレス (<http://www.miya-seiren.com>)
- (4) 「こころ安心・相談ネット（愛称：みやざきこころ青Tねっと）」の運用  
ホームページアドレス (<http://www.m-aot.net>)
- (5) 「自殺対策強化月間（3月）」関連普及啓発  
パネル展示、チラシなどの配布

#### 4. 各種団体に対する助成

- (1) 宮崎県精神福祉連合会が実施する啓発活動等への助成
- (2) 宮崎県断酒友の会が実施する啓発活動等への助成

#### 5. 総会・理事会の開催

- (1) 第1回総会（5月25日（月）開催予定）  
令和元年度事業実績・決算承認、役員選任など  
※6月1日書面での開催となった。
- (2) 第1回理事会（8月3日（月）開催予定）  
会長表彰者決定、機関誌発行など
- (3) 第2回総会（3月8日（月）開催予定）  
令和3年度事業計画・当初予算承認、精神保健福祉大会など

#### 6. その他

- (1) 九州精神保健福祉協議会理事会（大分県）10月30日  
※令和3年度宮崎県当番県
- (2) 全国精神保健福祉連絡協議会総会（山口県）  
※10月16日開催予定だったが中止となった。

## 宮崎県精神保健福祉連絡協議会 役員名簿

令和元年10月1日現在

役 職	氏 名	機関・団体名等
会 長	高宮 真樹	宮崎地域精神保健福祉協議会 代表
副 会 長	石田 康	宮崎大学医学部精神医学教室 教授
常 務 理 事	直野 慶子	宮崎県精神保健福祉センター 所長
理 事	三山 吉夫	宮崎大学 名誉教授
理 事	谷口 浩	日南串間地域精神保健福祉協議会 代表
理 事	有田 一信	都城北諸地域精神保健福祉協議会 代表
理 事	内村 大介	西諸地域精神保健福祉協議会 代表
理 事	首藤 謙二	西都児湯地域精神保健福祉協議会 代表
理 事	鮫島 哲郎	日向入郷地域精神保健福祉協議会 代表
理 事	吉田 建世	延岡地域精神保健福祉協議会 代表 宮崎県精神科医会 会長
理 事	植松 昌俊	西臼杵地域精神保健福祉協議会 代表
理 事	田中 洋	宮崎県精神科病院協会 会長
理 事	中村 究	宮崎県精神科診療所協会 会長
理 事	山下 栄次	宮崎県福祉保健課 課長
理 事	重盛 俊郎	宮崎県障がい福祉課 課長
理 事	桑畠 貴志	宮崎県精神福祉連合会 理事長
理 事	藤山 学	宮崎県断酒友の会 理事長
理 事	矢野 光孝	宮崎県障害者社会参加推進センター 所長
監 事	興梠 寛治	宮崎県社会福祉協議会 事務局長
監 事	瀧口 俊一	宮崎県保健所長会 会長

●役員数：理事18名（会長1名、副会長1名、常務理事1名を含む）、監事2名

●役員任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日（2年間、新任者も同じ）

# 宮崎県精神保健福祉連絡協議会 会員名簿

## 正会員

令和2年10月現在

組織・団体名	郵便番号	所在地住所	電話番号	FAX番号	ホームページ
宮崎地域精神保健福祉協議会	880-0032	宮崎市霧島1-1-2 中央保健所内	0985-28-2111	0985-23-9613	
日南串間地域精神保健福祉協議会	889-2536	日南市吾田西1-5-10 日南保健所内	0987-23-3141	0987-23-3014	
都城北諸地域精神保健福祉協議会	885-0012	都城市上川東3-14-3 都城保健所内	0986-23-4504	0986-23-0551	
西諸地域精神保健福祉協議会	886-0003	小林市大字是3020-13 小林保健所内	0984-23-3118	0984-23-3119	
西都兒湯地域精神保健福祉協議会	884-0004	兒湯郡高鍋町大字蚊口浦5120-1 高鍋保健所内	0983-22-1330	0983-23-5139	
日向入郷地域精神保健福祉協議会	883-0041	日向市北町2-16 日向保健所内	0982-52-5101	0982-52-5104	
延岡地域精神保健福祉協議会	882-0803	延岡市大賀町1-2840 延岡保健所内	0982-33-5373	0982-33-5375	
西臼杵地域精神保健福祉協議会	882-1101	西臼杵郡高千穂町大字三田井1086-1 高千穂保健所内	0982-72-2168	0982-72-4786	
一般社団法人 宮崎県精神科病院協会	880-0013	宮崎市松橋1-1-32 コーポはまゆう7F	0985-60-2671	0985-60-2672	
一般社団法人 宮崎県精神科診療所協会	880-0806	宮崎市広島1-1-17-2-1 中村クリニック内	0985-32-7830	0985-32-7831	
宮崎大学医学部臨床神経科学講座 精神医学分野	889-1692	宮崎市青武町木原5200	0985-85-2969	0985-85-5475	<a href="http://www.med.miyazaki-u.ac.jp">http://www.med.miyazaki-u.ac.jp</a>
社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会	880-8515	宮崎市原町2-22 県福祉総合センター内	0985-22-3145	0985-27-9003	<a href="http://www.mkensha.or.jp">http://www.mkensha.or.jp</a>
宮崎県精神科医会	889-0511	延岡市松原町4-8850 吉田病院内	0982-37-0126	0982-37-0233	
特定非営利活動法人 宮崎県精神福祉連合会	880-0014	宮崎市鶴島2丁目9-6 みやざきNPOハウス405号	0984-22-8622	0984-22-8622	<a href="http://www5.ocn.ne.jp/~mkaren">http://www5.ocn.ne.jp/~mkaren</a>
一般社団法人 宮崎県断酒友の会	889-1701	宮崎市田野町甲6 172-1	090-4586-2310	0985-86-0650	
宮崎県障害者社会参加推進センター	880-0007	宮崎市原町2-22 県福祉総合センター内	0985-26-2950	0985-55-0258	
宮崎県保健所長会	885-0012	都城市上川東3-14-3 都城保健所内	0986-23-4504	0986-23-0551	
宮崎県福祉保健課	880-8501	宮崎市橋通東2-10-1	0985-26-7074	0985-26-7326	<a href="http://www.pref.miyazaki.lg.jp">http://www.pref.miyazaki.lg.jp</a>
宮崎県障がい福祉課	880-8501	宮崎市橋通東2-10-1	0985-32-4471	0985-26-7340	<a href="http://www.pref.miyazaki.lg.jp">http://www.pref.miyazaki.lg.jp</a>
宮崎県精神保健福祉センター	880-0032	宮崎市霧島1-1-2	0985-27-5663	0985-27-5276	<a href="http://www.seihocenter-miyazaki.com">http://www.seihocenter-miyazaki.com</a>
宮崎大学名誉教授	889-1911	北諸県郡三股町大字長田1270 老年期精神疾患センター内	0986-52-5800	0986-52-5573	

## 賛助会員

病院・診療所名	郵便番号	所在地住所	電話番号	FAX番号	ホームページ
宮崎大学医学部附属病院精神科	889-1692	宮崎市青武町木原5200	0985-85-2969	0985-85-5475	<a href="http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/hospital">http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/hospital</a>
医療法人清芳会 井上病院	880-0123	宮崎市大字芳土80	0985-39-5396	0985-39-2410	<a href="http://www.inoue-hp.net">http://www.inoue-hp.net</a>
社会医療法人同心会 古賀総合病院	880-0041	宮崎市池内町数太本1749-1	0985-39-8966	0985-39-0634	<a href="http://www.kgh.or.jp">http://www.kgh.or.jp</a>
医療法人真愛会 高宮病院	880-0841	宮崎市吉村町大町甲1931	0985-24-5678	0985-22-1571	<a href="http://www.takamiya.or.jp">http://www.takamiya.or.jp</a>
一般財團法人弘潤会 野崎病院	880-0916	宮崎市大字恒久5567	0985-51-3111	0985-51-3114	<a href="http://www.koujunkai.jp">http://www.koujunkai.jp</a>
医療法人慈光会 宮崎若久病院	880-0945	宮崎市福島町寺山3147	0985-51-1548	0985-32-7394	<a href="http://www.miyazaki-wakakusa.com">http://www.miyazaki-wakakusa.com</a>
医療法人如月会 若草病院	880-0804	宮崎市宮田町7-37	0985-28-2801	0985-20-0819	<a href="http://www.miyazaki-wakakusa.or.jp">http://www.miyazaki-wakakusa.or.jp</a>

## 賛助会員

病院・診療所名	郵便番号	所在地住所	電話番号	FAX番号	ホームページ
一般社団法人藤元メディカルシステム 大悟病院	889-1911	北諸県郡三股町大字長田1270	0986-52-5800	0986-52-5573	<a href="http://www.fujimoto.or.jp">http://www.fujimoto.or.jp</a>
医療法人惠心会 永田病院	885-0084	都城市五十町5173	0986-23-2863	0986-23-2238	<a href="http://www.nagatahp.or.jp">http://www.nagatahp.or.jp</a>
一般社団法人藤元メディカルシステム 藤元病院	885-0055	都城市早鎭町17-4	0986-25-1315	0986-25-2473	<a href="http://www.fujimoto.or.jp">http://www.fujimoto.or.jp</a>
医療法人一誠会 都城新生病院	885-0093	都城市志比田町3782	0986-22-0280	0986-25-1958	<a href="http://www.shinsei-hp.jp">http://www.shinsei-hp.jp</a>
医療法人隆誠会 延岡保健園	882-0863	延岡市緑ヶ丘5-14-30	0982-33-6396	0982-35-3370	<a href="http://www.ryuseikai.com">http://www.ryuseikai.com</a>
医療法人建悠会 吉田病院	889-0511	延岡市松原町4-3850	0982-37-0126	0982-37-0233	<a href="http://www.yoshidahospital.or.jp">http://www.yoshidahospital.or.jp</a>
医療法人同仁会 谷口病院	887-0034	日南市大字風田3861	0987-23-1331	0987-23-7739	<a href="http://www.taniguchi-hospital.jp">http://www.taniguchi-hospital.jp</a>
医療法人泰然会 内村病院	886-0002	小林市水流追852番地1	0984-23-2575	0984-22-6442	<a href="http://www.uchimura-hospital.jp">http://www.uchimura-hospital.jp</a>
医療法人信和会 小林保養院	886-0003	小林市堤2939.	0984-22-2836	0984-22-5341	<a href="http://www.kobayashihoyoin.or.jp">http://www.kobayashihoyoin.or.jp</a>
医療法人和敬会 国見ヶ丘病院	882-1102	西臼杵郡高千穂町大字押方1130	0982-72-3151	0982-72-3153	<a href="http://www.kunimigaoka.or.jp">http://www.kunimigaoka.or.jp</a>
医療法人十善会 県南病院	888-0001	串間市大字西方3728	0987-72-0224	0987-72-5967	<a href="http://www.kennan-hospital.or.jp">http://www.kennan-hospital.or.jp</a>
医療法人向洋会 協和病院	883-0021	日向市大字財光寺1194-3	0982-54-2806	0982-54-3319	<a href="http://www.kyowa-hospital.jp">http://www.kyowa-hospital.jp</a>
医療法人望洋会 鮫島病院	882-0033	日向市大字塩見14168	0982-54-6801	0982-53-7313	<a href="http://seameshima-hp.jp">http://seameshima-hp.jp</a>
医療法人社団慶城会 潤井病院	883-0033	日向市大字塩見11652	0982-52-2409	0982-52-2403	<a href="http://keijoukai.primiter.jp/modules/myalbum1">http://keijoukai.primiter.jp/modules/myalbum1</a>
特定医療法人浩洋会 田中病院	889-0623	東臼杵郡門川町宮ヶ原4-80	0982-63-2211	0982-63-2211	<a href="http://www.tanaka-hp.or.jp">http://www.tanaka-hp.or.jp</a>
医療法人恵喜会 西都病院	881-0023	西都市大字龍殿1010	0983-43-0143	0983-43-3625	
医療法人りっか会 ピア・メンタルささき病院	880-0211	宮崎市佐土原町下田島21230	0985-73-1811	0985-72-0640	<a href="http://www.peer-ricka.jp">http://www.peer-ricka.jp</a>
医療法人新花会 あいクリニック	880-0879	宮崎市宮崎駅東1-6-7	0985-25-0085	0985-25-5882	<a href="http://www.ai-clinic.pro">http://www.ai-clinic.pro</a>
医療法人社団静心会 近闊クリニック	880-0031	宮崎市船塚1-2	0985-24-6662	0985-24-7008	
医療法人社団凌雲会 福永内科神経科医院	889-1607	宮崎市青武町加納1-29-2	0985-85-6006	0985-55-0886	
医療法人芳明会 早稲田クリニック	880-0933	宮崎市大坪町西六月2197-1	0985-53-3030	0985-54-5151	<a href="http://www.houmei.or.jp">http://www.houmei.or.jp</a>
野田クリニック	882-0052	延岡市萩町52	0982-35-7789	0982-34-0085	
こごうまんタルクリニック	880-0905	宮崎市中村西3-2-33	0985-55-1777	0985-55-1179	<a href="http://www.miayazaki-catv.ne.jp/~kogomentalclinic">http://www.miayazaki-catv.ne.jp/~kogomentalclinic</a>
北野メンタルクリニック	880-0824	宮崎市大島町南篠814-47ルコ-ビル105	0985-22-7588	0985-22-7587	
福岡県社会福祉事業団 向陽の里診療所	880-1101	東諸県郡国富町大字本庄1407	0985-75-7752	0985-75-2979	
医療法人ハートピア 細見クリニック	880-0001	宮崎市橋通西1-5-3	0985-35-1100	0985-38-1711	<a href="http://www.hosomichi.sakurane.jp">http://www.hosomichi.sakurane.jp</a>
ザザンクリニック	880-0912	宮崎市大字赤江330-1	0985-50-5771	0985-50-5663	
みづのメンタルクリニック	883-0041	日向市北町1-2	0982-50-0855	0982-57-3627	
医療法人聖心会 中村クリニック	880-0806	宮崎市広島1丁目17-21 ポレスターイーバンシティ広島1F	0985-32-7830	0985-32-7831	<a href="http://www.nakamura-cl.com">http://www.nakamura-cl.com</a>
あけぼの診療所	889-1703	宮崎市田野町あけぼの2丁目5番地1	0985-74-5600	0985-74-5601	<a href="http://www.akabono-hp.com/">http://www.akabono-hp.com/</a>
医療法人社団博心会 大山脳神経外科クリニック	889-1411	見湯郡新富町富田1丁目3番地2	0983-26-8111	0983-33-6365	
康雅メンタルクリニック	880-0001	宮崎市橋通西3丁目10-19	0985-27-2500	0985-27-8700	<a href="http://www.yasumasamentalclinic.jp/">http://www.yasumasamentalclinic.jp/</a>
医療法人弘文会 松岡内科医院	883-0014	日向市原町1丁目2番2号	0982-52-5407	0982-52-9891	
大賀内科	882-0803	延岡市大賀町5丁目1646番地1	0982-28-2200	0982-32-1500	
医療法人こぶしクリニック	880-0941	宮崎市北川内町乱橋3628-3	0985-64-1010	0985-64-1012	

# 宮崎県精神保健福祉センターからのお知らせ

## ひきこもりに関する相談のご案内

- ・ひきこもって6ヶ月以上になる
- ・どこに相談したらよいかわからない

### 宮崎県ひきこもり地域支援センター

TEL : 0985-27-8133 0985-44-2411

※8:30～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）

※まずはお電話ください。



## 宮崎こころの保健室

思春期におけるこころの問題に関する相談窓口やストレス診断に加え、メールによる相談も受け付けられています。

詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

【アドレス】 <http://miyakoro.com>

## 家族教室のご案内

精神疾患（障がい）についての家族のための教室を開いています。精神科医等の話を聴き、病気や障がいへの理解を深め、家族の対応方法を学びます。

開催時期、内容についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

○依存症家族教室

○発達障害家族教室

○ひきこもり家族教室

## 家族のつどいのご案内

同じ悩みを持つ家族同士が、つらい気持ちや不安を共有することで、混乱し孤立した状況から解放され、まずは家族自身が回復することを目的としたグループミーティングを行っています。

（匿名参加可）

開催日時についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

○ギャンブル依存症者の家族のつどい

○薬物依存症者の家族のつどい

## こころの電話相談

月曜日～金曜日【午前9時～午後7時】

（祝祭日、12/29～1/3を除く）

専門の電話相談員が相談をお受けします。

※様々な悩みを幅広くお受けしています。今のつらい気持ちをただ聴いてもらいたい方もお気軽にどうぞ。

専用回線：TEL(0985)32-5566

## 図書室利用についてのご案内

センター内にある図書室は、どなたでもご利用できます。

貸出もしも行っています。

■図書 専門書、一般向け雑誌など

■ビデオ 精神疾患の理解や精神障がい者の支援に関するものなど  
DVD

■パネル こころの健康、うつ、統合失調症、アルコール依存症や  
ギャンブル依存症等各種シリーズがあり、研修会や各種  
行事等の展示としてもご利用できます。

※ホームページにパネル等を掲載しています。

## 宮崎県精神保健福祉連絡協議会

宮崎県精神保健福祉連絡協議会や関係各団体の活動など精神保健  
福祉の取り組みを紹介しています。

アドレス <http://www.miya-seiren.com/>

## 宮崎県精神保健福祉センター付近略図



## 交通のご案内

### 【宮崎駅から】

タクシー：約10分

バス利用：ポンペルタ橋前バス停まで徒歩10分  
ポンペルタ橋前バス停から7番線（下北方行）で和  
知川原バス停下車徒歩5分  
又は8番線（平和台行）で花殿町バス停下車徒歩5分

## 宮崎県精神保健福祉センター

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2 宮崎県総合保健センター4階  
TEL : 0985-27-5663 / FAX : 0985-27-5276

アドレス <http://www.seihocenter-miyazaki.com/>

## 精神保健福祉みやざき(第60号)

令和2年10月発行

編集発行 宮崎県精神保健福祉連絡協議会  
〒880-0032 宮崎市霧島1-1-2  
TEL 0985-27-5663  
FAX 0985-27-5276

印刷製本 有限会社 K・I印刷  
〒880-0056 宮崎市神宮東 3-6-19  
TEL 0985-65-4024

### 編集委員会 委員名簿

中央保健所健康づくり課	主任保健師	寺 町 真由美
日南保健所健康づくり課	主任技師	木佐貫 菜々子
都城保健所健康づくり課	主任保健師	與那嶺 佑 樹
小林保健所健康づくり課	技 師	中 野 佳 穂
高鍋保健所健康づくり課	主任技師	倉 永 笑 民
日向保健所健康づくり課	技 師	藏 元 真理子
延岡保健所健康づくり課	技 師	塩 田 瑞 月
高千穂保健所健康づくり課	主任技師	有 村 めぐみ
精神保健福祉センター	副 所 長	赤 崎 圭一郎
	主 幹 兼 主 任	家 弓 文 孝
	主 査	高 橋 賢 二

**精神保健福祉**

みやざき



この広報紙は赤い羽根募金の配分を受けて発行しています。

**宮崎県精神保健福祉連絡協議会**

再生紙を使用しています